

## 富士見市公民館運営審議会議事録

開催日時	平成29年5月17日（水）午後7時00分～8時30分
会場	鶴瀬公民館 いきいき活動室
出席者	瀬戸 篤 山川亜紀子 長ヶ原美博 神木基晴 中 正美 吉川英亨 高橋康子 横谷希己江 是永国彦 山本百合子 関根健一 中島秀行 尾形忠男 田中洋子 本田和子 （以上15人） 鶴瀬公民館長 南畑公民館長 水谷公民館長 水谷東公民館長 （合計19人）
欠席者	森田 恵
会議録確認	中 正美 議長
公開・非公開	公開（傍聴人 0人）
会 議 内 容	
<p>1、 あいさつ                      中 正美 議長</p> <p>2、 報告事項                  （1）平成28年度事業評価・富士見の公民館について                  （各館長から28年度事業の特徴点・重点事業を報告、内容は以下のとおり）</p> <p>① 鶴瀬公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てサロンをはじめとする子育て学習支援に重点的に取り組んだ。</li> <li>・地域子ども教室を復活させた。</li> <li>・市民生活講座として「山のススメ」を実施し、多くの参加者を得た。</li> <li>・全市事業に多くの参加者を得られるよう工夫。中でも「地域・自治シンポジウム」では、公民館の在り方を改めて考える機会を作った。</li> </ul> <p>② 南畑公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども関連事業に重点を置いた。</li> <li>・「南畑地域まちづくり協議会」に参加し、まちづくりの取り組みに力を入れた。</li> <li>・南畑ふれあい劇場では、「お月見一座」が20作目の発表を行った。</li> </ul> <p>③ 水谷公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親の学習関連事業（親の不安や孤立感の解消）に力を入れた。</li> <li>・水谷小学校郷土資料室を活用した「回想法講座」を実施した。</li> <li>・「おひとりさまサロン」、「ピースサロン」などのサロン活動に力を入れた。</li> </ul> <p>④ 水谷東公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子育て応援勉強室」（親の学び）に力を入れた。</li> <li>・地域を流れる「柳瀬川」を活かした、川関連の事業に力を入れた。</li> <li>・定年前後の男性世代を呼び込もうと、「おやじのヨガ教室」に取り組んだ。</li> </ul> <p>（質 疑）                  なし。</p>	

(2) 各地区公運審会議報告について

①鶴瀬公民館(4月12日・水曜日実施)

- ・平成28年度事業の「事業評価」の評価確定作業を行った。前回までは4人の委員が27の事業を分担したが、今回は全員が全ての事業に対して評価を行う形をとり、評価内容を調整した。

②南畑公民館(3月16日・木曜日実施)

- ・28年度は「子育て支援」、「まちづくり支援」などに取り組んできたことを確認し、29年度事業への方向性を検討した。

③水谷公民館(3月21日・火曜日実施)

- ・今後の事業展開(サロン型公民館の展開、家庭教育)について話し合った。
- ・施設維持管理事業について報告した。

③水谷東公民館(3月3日・金曜日実施)

- ・事業報告、公共施設予約システムの抽選状況の報告など。
- ・29年度に予定されている工事による休館中のことを協議した。

(質 疑)

なし。

(3) 第44回富士見市子どもフェスティバルの取り組み結果について

次の点を報告。

☆開催期日及び会場：平成29年4月23日(日)午前10時から午後3時  
文化の杜公園周辺

☆内容(全体テーマ)：みんなで楽しく！ 子どもフェスティバル

○オープニング：パレード、書道パフォーマンス

○子どもステージ：和太鼓演奏、ヒップホップダンス、バレエなど

○アトラクションコーナー：昔遊び体験、かえっこバザールなど

○縁日コーナー：子どもフリーマーケット、焼きそばなど

☆参加者：30,000人

(質 疑)

なし。

(4) その他

特になし。

3、 協議事項

(1) 平成29年度の公民館の運営方針について

(事務局館長から、資料に沿って内容を説明)

○学びあいから自治と協働を育み、地域の結びつきを深め、豊かで暮らしやすい街づくりのためにも、「まちづくり支援型公民館」を目指していく。

・学級講座：生活課題の解決に向けた講座の開設。

・情報提供・相談：公民館だよりの発行、ホームページの活用、ソーシャルメデ

ィアの利用。

- ・施設提供：利用者の声を踏まえた改善。ユニバーサルデザインに配慮した改修。
- ・運営評価：利用者懇談会の定期化など市民参加の充実。

(質疑・意見)

委員：ユニバーサルデザインは、施設といったハード面だけでなく、ソフト面でも検討したらどうか。例えば難聴の利用者がいた場合、「筆談ボード」があれば、すぐにも役立つ。すぐできることはすぐに行う、必要なことではないか。こういったことを公民館から発信すれば、公民館に来られる障がい者の方もいるはず。このようなことを各地域公運審で話し合い、全体公運審に持ち寄ることにも取り組んでみたい。

(2) 各公民館と公運審の係わりについて

鶴瀬公民館の事例から

○委員：富士見市民大学にかかわってきた思いを中心に報告。

- ・日本文学を担当してきたが、限られた予算の中で講師を探す工夫、地域の先生から協力をいただくことなど、いろいろ知恵を絞ってやってきた。
- ・学ぶことに興味を持ってもらうことにも工夫をした。
- ・4年かけて「源氏物語」に取り組んできたという自負もある。
- ・今年で6回目となる「やさしい随筆・エッセイの書き方」は、テキストを固定しない教え方がよく、先生の添削も丁寧で、受講生の個性を生かしてくれる。

※他にも、委員が係わった取り組みの概要を話していただき、学ぶことの楽しさ、その楽しさを市民の皆さんに提供していくことの大切さなどについて語っていただいた。

○議長：富士見市民大学の開校式が6月3日(土)にあるが、そこで「基調講演」が予定されている。各委員も、是非聴講に行ってほしい。

富士見市民大学は今年40周年を迎えるとのこと、学ぶ人がいて、支える人もいて、息の長い、貴重な取り組みだと思う。

次回は、水谷公民館から各公民館と公運審の係わりについて報告をしていただく予定。

(3) 公運審会議の今後の進め方について

○今年度、正副議長さんで考えていきたい。

○今年は、「富士見市教育振興基本計画」見直しの年、そして「富士見市教育振興基本計画審議会」が6月からスタートする。当公運審会議からも、議長が委員として委嘱される予定。このような経過もあることから、公運審会議としても何らかの提案ができるとよいと思う。

(4) その他

特になし。

#### 4、 連絡事項

- (1) 次回の全体会の日程について  
平成29年7月12日(水) 19:00～  
会場：南畑公民館

#### 5、 閉会

開催地の委員よりあいさつ